

令和3年9月21日（火）

2021年度 地区駅伝 選手激励会

- 男子14名、女子12名、計26名の皆さん。いよいよ本番です。
- 皆さんは、夏の暑い盛も、熱心に練習に取り組み、早朝からの厳しい練習にも耐え抜いてきました。
- 特に今年は、昨年にも増して新型コロナ感染症に翻弄され、8月末から9月上旬の一番大事な時期にまとまった練習ができませんでした。
- それでも、自主練と称して各自が手を抜くことなく、工夫しながら全力を傾けて準備してくれました。その努力に敬意を表します。
- さあ、いよいよ本番です。イメージはできていますか。駅伝という競技は苦しいですよ。苦しい時間が長く続きます。
- それでも気持ちを切らずに頑張るわけですよ。その時はみなさんどんな気持ちですか。「もうだめだ」「もうこれでいい」そんな気持ちが頭をよぎるのではないのでしょうか。
- でもそこで、もうひと踏ん張り、「まだできる」「もっとできる」、そう言い聞かせて気持ちを切らないでください。
- 皆さんはいい指導者に恵まれました。いい仲間にも恵まれました。そしていい環境にも恵まれました。
- あらためて、皆さんの顔を拝見すると、きりっと引き締まったいい顔をしています。いい勝負ができそうな気がします。皆さんは中央校の学校代表としてふさわしい人たちばかりです。自信をもってレースに臨んでください。
- 本当に苦しくなったら、「笑う」。口角を上げて笑顔をつくる。そしたら酸素がいっぱい入ってくる。いらぬ力が抜けます。
- この学校にはみんなを応援する1年生から9年生までの800余名がついています。そして何よりも、頑張った自分、ともに頑張った仲間がいます。全力をだしきってください。健闘を祈ります。

